

平成19年度自然公園関係功労者
環境大臣表彰受賞者

別紙2

受賞者	功績
<p>やまだ くんじ 山田 訓二 (67歳) (北海道)</p>	<p>網走国定公園において、長年、動植物の調査・研究を行い、その研究資料を市立博物館に寄贈してきたほか、自然観察会の講師を務め、地域の自然科学の振興に寄与するなど、自然保護思想の普及啓発に尽力。</p>
<p>いとう のぶひろ 伊藤 延廣 (72歳) (福島県)</p>	<p>磐梯朝日国立公園裏磐梯地域において、長年、美化清掃、事故防止の巡視のほか、クロスカントリースキーによる自然解説など、自然保護思想の普及啓発に尽力。</p>
<p>はしもと まさみ 橋本 正巳 (69歳) (新潟県)</p>	<p>上信越高原国立公園妙高地区を中心に、長年、登山道の点検整備やゴミ持ち帰りの指導など、自然保護思想の普及啓発と事故防止等の活動に尽力。</p>
<p>ながおか りょうえん 長岡 良円 (71歳) (群馬県)</p>	<p>妙義荒船佐久高原国定公園南牧地区において、長年、希少動植物の解説や採取禁止の指導をはじめ、登山者へのルート案内や点検、事故防止や環境美化など自然環境保全に尽力。</p>
<p>ないとう じゅんぞう 内藤 順造 (66歳) (山梨県)</p>	<p>南アルプス国立公園、富士山地域において、長年、高山植物の保護活動、登山者への適切な助言・安全指導を行うとともにゴミ持ち帰り運動、美化活動などの自然環境保全に尽力。</p>
<p>なかえ みのる 中江 実 (65歳) (石川県)</p>	<p>白山国立公園を中心に、長年、登山者への安全指導による適正利用の推進、特に自然解説を通じ、自然保護思想の普及に尽力。</p>
<p>やまだ けんじ 山田 健治 (63歳) (石川県)</p>	<p>白山国立公園を中心に、長年、ゴミ持ち帰り運動や清掃活動、特に豊富な登山経験を活かした登山者への的確な指導による事故防止活動に尽力。</p>
<p>かみひら たかし 上平 尚 (67歳) (岐阜県)</p>	<p>中部山岳国立公園乗鞍岳において、長年、ライチョウや高山植物の保護活動、外来種駆除活動、美化活動、登山者のマナー向上、観察会や研修会の講師として人材育成にあたるなど、自然保護思想の普及啓発に尽力。</p>
<p>かわしま とみかど 川嶋 富門 (70歳) (三重県)</p>	<p>鈴鹿国定公園・東海自然歩道において、長年のウォーキング活動を通じ、ゴミ持ち帰りの推進や自然保護思想の普及啓発並びに、植物保護活動に尽力。</p>
<p>たまい すみお 玉井 済夫 (68歳) (和歌山県)</p>	<p>田辺南部海岸県立自然公園天神崎地区において、長年、自然観察会の実施、自然保護に関する各種調査への協力、動植物保護の推進など自然保護思想の普及啓発に尽力。</p>
<p>なかい けいろう 仲井 啓郎 (73歳) (兵庫県)</p>	<p>多紀連山県立自然公園ほか兵庫県内各地で、長年、貴重な動植物の保護、丹波地域の両生・は虫類調査・研究、自然観察会の開催、環境学習・教育活動など自然保護思想の普及啓発に尽力。</p>

<p>あだち いさお 足立 勲 (69歳) (兵庫県)</p>	<p>瀬戸内海国立公園六甲地域、猪名川溪谷県立自然公園などにおいて、長年、各種の生物調査、利用者への自然解説、啓発活動など自然保護思想の普及啓発のほか、里山林や湿原の保全・再生活動などに尽力。</p>
<p>いえなが よしふみ 家永 善文 (68歳) (兵庫県)</p>	<p>西播丘陵県立自然公園などにおいて、長年、利用者へのマナー指導、淡水藻類を始めとした植物についての幅広い知識を活かした自然観察会や研修会の講師などを行い、環境教育の推進、自然保護思想の普及啓発に尽力。</p>
<p>ぶなをうえるかい 代表 桑田 結 (兵庫県)</p>	<p>兵庫県六甲山及び但馬地域などにおいて、長年にわたりブナ等の植樹活動を通じて、緑豊かな山野の形成に努めるなど自然保護思想の普及啓発に尽力。</p>
<p>まやさんまもろうかい 会長 玉田はる代 (兵庫県)</p>	<p>瀬戸内海国立公園六甲地域において、長年、摩耶山での苗木の植樹や清掃活動、自然観察会や学習会の開催など自然保護思想の普及啓発に尽力。</p>
<p>いぬい ときひろ 乾 刻弘 (72歳) (鳥取県)</p>	<p>大山隠岐国立公園大山蒜山地域<small>ひるせん</small>において、長年にわたり、農業高校教諭の経験を活かした大山頂上の植生復元活動や、公園の美化、遭難事故防止、利用者のマナー向上など多岐にわたり自然保護思想の啓発に尽力。</p>
<p>いのうえ たすく 井上 佑 (64歳) (山口県)</p>	<p>瀬戸内海国立公園下関地域などにおいて、長年、利用者への事故防止指導や、美化清掃活動、自然保護思想の普及啓発など自然環境保全に尽力。</p>
<p>やました ただよし 山下 忠良 (66歳) (高知県)</p>	<p>足摺宇和海国立公園臼落地区<small>うずほえ</small>において、長年、美化清掃活動及びゴミ持ち帰りの呼びかけや、希少植物の保護のための巡視活動、利用者の事故防止のための指導など自然環境保全に尽力。</p>
<p>かわなみ まこと 川浪 誠 (69歳) (佐賀県)</p>	<p>玄海国定公園において、長年、希少植物の調査・保護、利用者のマナー指導や事故防止、観察会の実施・指導など自然保護思想の普及啓発に尽力。</p>
<p>わたなべ ひろよし 渡部 廣善 (70歳) (大分県)</p>	<p>阿蘇くじゅう国立公園くじゅう山系において、長年、利用者へのマナー指導、登山道の補修や倒木の除去など利用の安全性向上、関係機関への情報提供など、事故防止に尽力。</p>
<p>たかむら たかお 高村 貴生 (71歳) (熊本県)</p>	<p>阿蘇くじゅう国立公園阿蘇地域において、長年、遭難防止のための登山道の点検、関係機関への情報提供などのほか、阿蘇の自然を保護し伝えることを目的とした団体の設立に関わるなど、自然保護思想の普及啓発並びに自然保護活動に尽力。</p>

※合計 21 (個人 19、団体 2)